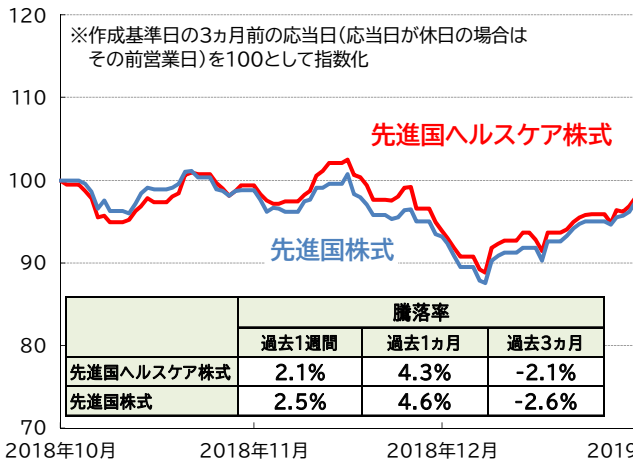


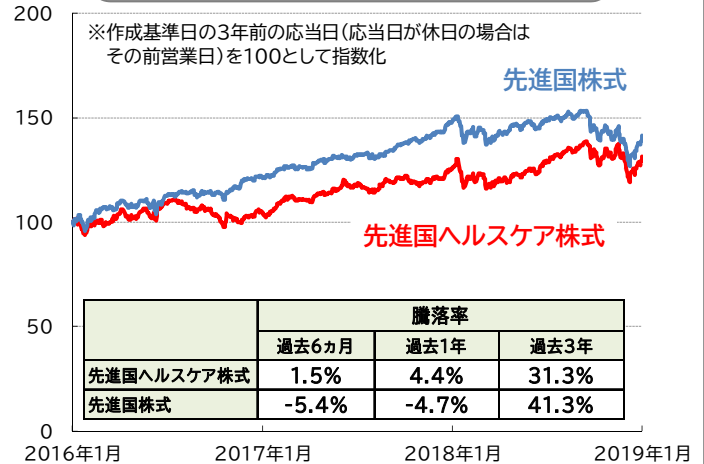
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	業種別												
		先進国株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益		
キャピタル・グループ	13.8%													
オリンパス	13.6%													
ネクター・セラピューティクス	12.7%													
アライ・テクノロジー	11.0%													
イトワース・ライフサイエンス	10.2%													
		1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	10.4	19.3	9.7	7.0	10.4	8.3	8.3	10.1	12.9	12.5	6.4	
		今期予想PER(倍)	14.6	16.1	14.6	12.9	14.2	15.3	17.5	10.6	16.8	15.6	15.9	
		3期先予想PER(倍)	12.3	13.2	11.7	11.2	12.2	12.7	15.2	9.1	13.7	12.6	13.9	

(出所)Bloomberg

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。

- ・先進国株式は、中国が景気対策として減税を行うと表明したことや、米中貿易摩擦懸念が後退したこと、金融セクターを筆頭に良好な企業決算が相次いで発表されたことなどから上昇しました。セクター別では、金融をはじめ全てのセクターが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式も先進国株式と同様に上昇し、ヘルスケア機器・用品をはじめ全てのセクターが上昇しました。個別銘柄では、米大手医療保険会社のユナイテッドヘルス・グループが市場予想を上回る決算を発表したことなどから上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「がん免疫治療薬の食道がんへの適応拡大期待が高まる」

小野薬品工業は9日、米ブリストル・マイヤーズ スクイブと共同開発するがん免疫治療薬オプジーボについて、食道がん患者を対象とした臨床試験で、良好な結果となったことを発表しました。抗がん剤2種が効かなくなった切除不能な進行、または再発食道がんに対する治療(二次治療)として、既存の化学療法(3種類の抗がん剤)に対して有意な結果となったことを発表しました。米メルクも、がん免疫治療薬キイトルダで同様の臨床試験を行っており、PD-L1が陽性の患者について統計的有意性が確認できたと発表していますが、今回発表されたオプジーボの試験では、PD-L1発現を問わず効果がみられました。食道がんの二次治療では延命効果を明確に示す薬剤はなく、新たな治療法として期待されています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄を構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。